

令和7年度(2025年度)「阿蘇」世界文化遺産登録推進 若手研究募集 審査結果

令和7年(2025年)7月29日
熊本県阿蘇草原再生・世界遺産推進課

1 採用者数

4名

2 審査方法

申請書類一式を受け、別添の審査要領により書面審査を実施した。

3 審査結果

応募申請書類の審査を行った結果、審査基準を満たし、「阿蘇」の世界文化遺産登録推進及び機運醸成の点で、特に優れた成果をもたらすことが期待されると判断したため、以下の者を令和7年度(2025年度)の採用者とする。

氏名	所属	研究テーマ
竹内 亮	福岡女子大学国際文理学部 講師	阿蘇草原のOUVを支える住民主体型の草原管理の継続方策に関する考察-世界遺産登録後を見据えて-
萬納 恵介	熊本県立美術館 学芸員	中世阿蘇地方の仏神像に関する基礎的研究
萩野 亮介	北海道大学大学院 農学院	白川・黒川流域における SWAT を用いた地下水への窒素負荷の広域推定
賀来 真悠子	東海大学大学院	阿蘇地域の半自然草地はあか牛に選ばれる草地なのか: 採食場所と植生および栄養的検討